

教養教育院



徳島大学における教養教育は、幅広い学問領域を学ぶことを通じて、広い視野を持ち、俯瞰的に物事を捉え、高い倫理性に裏打ちされた人間性に富む人格の形成を促すとともに、自律して未来社会の諸問題に立ち向かう「進取の気風」を身につけ、「持続可能な社会づくり」を担うための学問的基盤を形成することを理念としており、以下の8科目群を開講している。

1. 一般教養教育科目群

人間、文化、社会、自然に関わる幅広い学問領域から、「ものの考え方・捉え方」を学び、様々な知見を自らの分野に援用し、応用できる感性・知性の修得を目指す。

2. グローバル化教育科目群

国際文化やグローバルスタンダードの理解を通して、実社会におけるグローバル化社会に対応した研究・開発・業務などの展開力を学ぶ。

3. イノベーション教育科目群

さまざまな領域における創造的思考と、それを実現するための「ものづくり・ことづくり」や「協働推進・プロジェクト推進」のための技法を学ぶ。

4. 基礎基盤教育科目群

大学での専門分野を学ぶ前提となる数学・理科などの基礎学力を得ること、さらには自立的学習能力や心身健康の自己管理能力など、大学生としての基盤となる能力を修得する。

5. 汎用的技能教育科目群

学術的な手法としてのアカデミック・スキルを理解し、様々な知見を応用的、創造的に発揮するための論理的思考、倫理モデル、プレゼンテーションなどについて学ぶ。

6. 地域科学教育科目群

地域問題を、自らの課題として受け止められる公共の精神と、地域における組織人として必要な資質を得ることを目指して、地域創生、地域貢献の意義などの体験的学習も含めて学ぶ。

7. 医療基盤教育科目群

医学部、歯学部、薬学部の学生を中心に、横断的な医療分野の基盤教育と汎用的技能を学ぶ。専門領域における社会的意義を理解し、チーム医療、健康社会づくり等のスキルの獲得を目指す。

8. 外国語教育科目群

英語をはじめとするドイツ語、フランス語、中国語の学習を通じ、語学力や外国語を通して文化理解力の獲得を目指す。英語に関しては、「基盤英語」、「主題別英語」、「発信型英語」の学習を行う。